



Cisco Intersight Unified Edge eCMC ファームウェア リリース、 6.0 のリリース ノート

最終更新：2026 年 10 月 2 日

シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター

0120-092-255（フリーコール、携帯・PHS含む）

電話受付時間：平日 10:00～12:00、13:00～17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

【注意】シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意（www.cisco.com/jp/go/safety_warning/）をご確認ください。本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

THE SPECIFICATIONS AND INFORMATION REGARDING THE PRODUCTS IN THIS MANUAL ARE SUBJECT TO CHANGE WITHOUT NOTICE. ALL STATEMENTS, INFORMATION, AND RECOMMENDATIONS IN THIS MANUAL ARE BELIEVED TO BE ACCURATE BUT ARE PRESENTED WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED. USERS MUST TAKE FULL RESPONSIBILITY FOR THEIR APPLICATION OF ANY PRODUCTS.

THE SOFTWARE LICENSE AND LIMITED WARRANTY FOR THE ACCOMPANYING PRODUCT ARE SET FORTH IN THE INFORMATION PACKET THAT SHIPPED WITH THE PRODUCT AND ARE INCORPORATED HEREIN BY THIS REFERENCE. IF YOU ARE UNABLE TO LOCATE THE SOFTWARE LICENSE OR LIMITED WARRANTY, CONTACT YOUR CISCO REPRESENTATIVE FOR A COPY.

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

NOTWITHSTANDING ANY OTHER WARRANTY HEREIN, ALL DOCUMENT FILES AND SOFTWARE OF THESE SUPPLIERS ARE PROVIDED “AS IS” WITH ALL FAULTS. CISCO AND THE ABOVE-NAMED SUPPLIERS DISCLAIM ALL WARRANTIES, EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THOSE OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NON-INFRINGEMENT OR ARISING FROM A COURSE OF DEALING, USAGE, OR TRADE PRACTICE.

IN NO EVENT SHALL CISCO OR ITS SUPPLIERS BE LIABLE FOR ANY INDIRECT, SPECIAL, CONSEQUENTIAL, OR INCIDENTAL DAMAGES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, LOST PROFITS OR LOSS OR DAMAGE TO DATA ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THIS MANUAL, EVEN IF CISCO OR ITS SUPPLIERS HAVE BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

Any Internet Protocol (IP) addresses and phone numbers used in this document are not intended to be actual addresses and phone numbers. Any examples, command display output, network topology diagrams, and other figures included in the document are shown for illustrative purposes only. Any use of actual IP addresses or phone numbers in illustrative content is unintentional and coincidental.

All printed copies and duplicate soft copies of this document are considered uncontrolled. See the current online version for the latest version.

Cisco has more than 200 offices worldwide. Addresses and phone numbers are listed on the Cisco website at www.cisco.com/go/offices.

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: <https://www.cisco.com/c/en/us/about/legal/trademarks.html>. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1721R)

© 2025–2026 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.



第 1 章

Cisco Intersight Unified Edge eCMC ファームウェア リリース、6.0

- [概要 \(1 ページ\)](#)
- [更新履歴 \(1 ページ\)](#)

概要

Intersight のファームウェア アップグレードには、サーバーファームウェアのアップグレードとインフラストラクチャ ファームウェアのアップグレードが含まれます。Intersight 管理モードでのインフラストラクチャ ファームウェアのアップグレードは、Cisco Unified Edge Edge Management Controller (eCMC) でサポートされています。eCMC インフラストラクチャファームウェアを管理するには、「[Unified Edge シャーシのファームウェアのアップグレード](#)」を参照してください。この機能は、Cisco Intersight Essentials または Advanced ライセンス階層で使用できます。

Intersight では、インフラストラクチャとサーバ ファームウェアのアップグレードを個別に行うことができます。つまり、最新のサーバーファームウェアを使用するために必ずしもインフラストラクチャ ファームウェアをアップグレードする必要はなく、その逆の必要もありません。Unified Edge サーバー ファームウェア更新の詳細については、「[Cisco Intersight 管理モード サーバー ファームウェアのリリース ノート](#)」を参照してください。

更新履歴

次の表は、このマニュアルのオンライン改訂履歴を示したものです。

改訂日	説明
2026 年 3 月 16 日	Cisco Unified Edge eCMC インフラストラクチャファームウェア 6.0(2.260026) のアップデートされたリリース ノート。 このリリースには、以下への更新が含まれます。 リリース 6.0 (2.260026) での未解決の問題 このリリースには、内部で特定された問題の修正が含まれています。
2025 年 1 月 16 日	Cisco UCS XE シリーズ M8 6.0(1.260001) サーバーのファームウェア バージョンがリリースされました。対応する Unified Edge eCMC ファームウェアリリースはありません。
2025 年 12 月 15 日	Cisco Unified Edge eCMC インフラストラクチャファームウェア 6.0(1.251006) のアップデートされたリリース ノート。 このリリースには、以下への更新が含まれます。 リリース 6.0(1.251006) で解決済みの問題 (11 ページ) 新しいハードウェア機能、セキュリティ修正、未解決の問題は含まれていません。
2025 年 12 月 1 日	Cisco Unified Edge eCMC インフラストラクチャファームウェア 6.0(1.251005) のアップデートされたリリース ノート このリリースには、以下への更新が含まれます。 - インフラ ファームウェア リリース 6.0(1.251005) の新しいハードウェア機能 (5 ページ) - インフラストラクチャファームウェア リリース 6.0(1.251005) の未解決の問題 (14 ページ) セキュリティ フィックスや解決済みの問題は含まれていません。



第 2 章

新しいソフトウェア機能

- [新しいソフトウェア機能 \(3 ページ\)](#)

新しいソフトウェア機能

Intersight ソフトウェア機能では、Intersight ファームウェア リリース スケジュールに一致しない場合があります。最新のソフトウェア機能についての詳細は、Intersight ヘルプ センターの「[新機能](#)」セクションを参照してください。



第 3 章

新しいハードウェア機能

- ・インフラストラクチャ ファームウェア リリース 6.0(1.251006) の新しいハードウェア機能 - なし (5 ページ)
- ・インフラ ファームウェア リリース 6.0(1.251005) の新しいハードウェア機能 (5 ページ)

インフラストラクチャ ファームウェア リリース 6.0(1.251006) の新しいハードウェア機能 - なし

インフラ ファームウェア リリース 6.0(1.251005) の新しいハードウェア機能

Cisco UCS XE9305 シャーシ

Cisco Unified Edge は、コンピューティング、ストレージ、ルーティング、スイッチング、およびセキュリティを単一の構成可能なソリューションに統合し、IT 組織がグローバル規模でエッジインフラストラクチャのデプロイメント、運用、ライフサイクル管理を簡素化できるようにします。

Cisco Unified Edge の基盤は、Cisco UCS XE9305 モジュラ システムです。3RU の奥行きのある短いマルチマウント可能なシャーシである Cisco UCS XE9305 には、コンピューティングからストレージ、ネットワーク、セキュリティまで、さまざまな機能を提供するように適応可能で、モジュール（ノード）に対応できる 5 つの前面スロットがあります。

Cisco UCS XE9305 は、より広範な温度（5°～ 45°C）で動作するように設計されており、無音ノイズレベル（40sdBA、25°C で 20% のファン負荷）を維持し、オプションのロックベゼルで保護されています。個別に交換可能なエアフィルタを備えているため、物理にさまざまなスペースでの導入が可能になり、取り付けも回数変更可能に変更できます。高帯域幅のノード間接続は、Cisco UCS Edge シャーシ管理コントローラに組み込まれたアクティブ/アクティブの 25 Gbps スイッチにより実現されます。

主な機能と利点

- **5つのスロット**：3 RU 高さ、17 インチ幅、奥行き 18 インチのシャーシで、コンピューティングノードおよび将来のモジュール（ルーティング、スイッチング、およびセキュアアクセスサービスエッジ（SASE）機能用のネットワーキングノードを含む）用に5つの前面回数変更可能スロットを備えています。

コンピュータノードサポート：1 CPU シングル スロット コンピューティング ノードのサポート詳細については、『[Cisco UCS XE130c M8 コンピューティング ノード データシート](#)』を参照してください。

- **ホットスワップ可能コントローラ**：2 台のホットスワップ可能な Cisco Edge シャーシ管理コントローラ（eCMC）により、シャーシ内のすべてのノード間およびアップストリームネットワークとの接続を提供するユニファイドファブリックが形成され、ローカルシャーシ管理および Cisco Intersight とのセキュアなコントロールプレーン接続が提供されます。

各 eCMC 機能：

- 145 Gbps のスイッチング帯域幅を備えた組み込み 25 Gbps スイッチと、シャーシミッドプレーンを介してシャーシ内のシャーシに接続する 5 つの背面に面した 25 Gbps スイッチポート、および 2 つの前面パネルのデータ用 10 Gbps SFP+アップリンクポートトラフィック。
- 前面パネルの 1 Gbps RJ-45 アップリンクポート（管理トラフィック用）1 つ
- 管理コンソールおよび外部ストレージ接続用の 2 つの前面パネル USB-C ポート
- **2つの電源**：N+N（グリッドモード）冗長性を備えた 2400W チタン電源ユニット（PSU）を2基搭載しており、ラッチ機構により特別な工具なしで前面から取り外して保守を行うことが可能です。非冗長モードもサポートされます。
- **音響が最適化されたファン**：5 つの 80 mm X 56 mm ホットスワップ可能なファンモジュール、音響的に最適な冷却制御を備え、特別な工具を使用せずに上部と背面の両方からラッチメカニズムで削除可能です。
- **ロックベゼル**：オプションのロックベゼル1つと、サーバーの前面全体を覆う、個別に交換可能なエアフィルターが備わっており、物理的な改ざんに対する保護と、周囲の粒子状物質に対するろ過を提供します。
- **近距離無線通信（NFC）識別子**：シャーシに組み込まれた近距離無線通信（NFC）機能は、Cisco Intersight モバイルアプリと組み合わせて使用する場合に、シャーシの ID、要求、およびトラブルシューティングを支援します。
- **複数の取り付けオプション**：回数変更可能サーバ取り付けオプション：4 支柱ラック用のスライドレールキット、2 支柱ラック用の静的マウントキット、壁面取り付け用ブラケット、シェルフマウント（水平または垂直配置）用のブラケット。
- **ファブリック帯域幅**：
 - コンピューティングノードあたり 50 Gbps のイーサネット速度のコンピューティングノードへのデータファブリック接続。
 - モジュラ eCMC 設計により、将来のハードウェアアップグレードが可能

詳細については、「[Cisco UCS XE9305 データ シート](#)」「[Cisco Intersight 管理モード サーバー
ファームウェア、リリース 6.0 のリリース ノート](#)」を参照します。



第 4 章

セキュリティ修正

- リリース 6.0(1.251006) でのセキュリティ修正：なし (9 ページ)
- リリース 6.0(1.251005) でのセキュリティ修正：なし (9 ページ)

リリース 6.0(1.251006) でのセキュリティ修正：なし

リリース 6.0(1.251005) でのセキュリティ修正：なし

リリース 6.0(1.251005) でのセキュリティ修正：なし



第 5 章

解決済みの問題

- リリース 6.0(1.251006) で解決済みの問題 (11 ページ)
- リリース 6.0(1.251005) で解決済みの問題：なし (11 ページ)

リリース 6.0(1.251006) で解決済みの問題

ここでは、解決済みの問題について簡単に説明します。

不具合 ID	説明	影響を受ける最初のバージョン	リリースで解決済み
CSCwb30566	MTS ウォッチドッグハートビートがタイムアウトすると、ユニファイ Edge シャーシ管理コントローラで予期しない再起動が発生する場合があります。これは、mtsmanager と mtswdwatcher の間でポーリング間隔が一致しないことが原因で発生し、Intersight でのシステム リセットと NetworkInterClusterLinkStateDown アラームの誤った検出が発生する可能性があります。この問題には回避策はありません。サポートについては、Cisco TAC にお問い合わせください。	6.0 (1.251005)	6.0(1.251006)

リリース 6.0(1.251005) で解決済みの問題：なし

リリース 6.0(1.251005) で解決済みの問題：なし



第 6 章

未解決の問題

- [リリース 6.0\(2.260026\) での未解決の問題](#) (13 ページ)
- [リリース 6.0\(1.251006\) での未解決の問題](#) : なし (14 ページ)
- [インフラストラクチャ ファームウェア リリース 6.0\(1.251005\) の未解決の問題](#) (14 ページ)

リリース 6.0(2.260026) での未解決の問題

このセクションでは、未解決の問題について簡単に説明します。

不具合 ID	説明	回避策	影響を受ける最初のバージョン
CSCwb97818	CMC バージョン 6.0 (2.260026) を実行している Unified Edge eCMC シャーシでは、インストールされている各スレッドに対して重大なアラーム <code>EquipmentChassisTempSensorReadFailure</code> が報告されます。MTS/ECMC デバッグシェルの接続しようとするすると失敗し、<code>connect ecmc</code>、<code>connect switch</code>、<code>show firmware-version ecmc <local-eCMC-ID></code> などの CLI コマンドも失敗します。この問題は、既知の外部トリガーがない場合にいつでも発生する可能性があります。頻繁には発生することはありません。Cisco Intersight は、この障害状態中に重大なアラームを常に報告します。	影響を受ける eCMC を再起動して重大なアラームをクリアし、コマンド機能を復元する。	6.0(2.260026)

リリース 6.0(1.251006) での未解決の問題：なし

インフラストラクチャ ファームウェア リリース 6.0(1.251005) の未解決の問題

このセクションでは、未解決の問題について簡単に説明します。

不具合 ID	説明	回避策	影響を受ける最初のバージョン
CSCwr78089	eCMC（コントローラモジュールハードウェア）を交換した後、新しいユニットがすでに Intersight に接続されている場合、そのユニットのファームウェアバージョンは他の eCMC と自動的に一致しません。これにより、2つのコントローラのファームウェアバージョンが異なり、Intersight で不一致アラームが発生します。この問題は、単一の eCMC を交換した後に発生します。	不一致を修正するには、Intersight からコントローラモジュールをアップグレードするか（古いソフトウェアを使用しているモジュールのみが更新されます）、テキストベースの管理ツールであるコマンドラインインターフェイス（CLI）を使用して交換したモジュールを手動で更新します。	6.0(1.251005)



第 7 章

互換性

- [バージョンをまたがるファームウェアのサポート \(17 ページ\)](#)

バージョンをまたがるファームウェアのサポート

XE シリーズ サーバー ファームウェア バージョン	eCMC インフラストラクチャ ファームウェア バージョン	
	6.0(1)	6.0(2)
6.0(2)	○	○
6.0(1)	○	○

X シリーズ サーバー ファームウェア バージョン	インフラストラクチャ ファームウェア バージョン										
	4.1(3)	4.2(1)	4.2(2)	4.2(3)	4.3(2)	4.3(3)	4.3(4)	4.3(5)	4.3(6)	6.0(1)	6.0(2)
6.0(2)	N/A	非対応	非対応	○	○	○	○	○	○	○	○
6.0(1)	N/A	非対応	非対応	○	○	○	○	○	○	○	○
5.4(0)	N/A	非対応	非対応	○	○	○	○	○	○	○	○

5.3(0)	N/A	非対応	非対応	○	○	○	○	○	○	○	○
5.2(2)	N/A	非対応	非対応	○	○	○	○	○	○	○	○
5.2(1)	N/A	非対応	非対応	○	○	○	○	○	○	○	○
5.2(0)	N/A	非対応	非対応	○	○	○	○	○	○	○	○
5.1(1)	N/A	非対応	非対応	○	○	○	○	○	○	○	○
5.1(0)	N/A	非対応	非対応	○	○	○	○	○	○	○	○
5.0(4)	N/A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5.0(2)	N/A	○	○	○	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応
5.0(1)	N/A	○	○	○	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応

C シリーズ サーバー ファーム ウェア バージョン	インフラストラクチャ ファームウェア バージョン										
	4.1(3)	4.2(1)	4.2(2)	4.2(3)	4.3(2)	4.3(3)	4.3(4)	4.3(5)	4.3(6)	6.0(1)	6.0(2)
6.0(2)	非対応	非対応	非対応	○	○	○	○	○	○	○	○
6.0(1)	非対応	非対応	非対応	○	○	○	○	○	○	○	○
4.3(6)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4.3(5)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

4.3(4)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4.3(3)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4.3(2)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4.3(1)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4.2(3)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4.2(2)	○	○	○	○	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応
4.2(1)	○	○	○	○	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応
4.1(3)	○	○	○	○	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応

B シリーズ サー バー ファ ーム ウ ェ ア バ ー ジ ョ ン	インフラストラクチャ ファームウェア バージョン										
	4.1(3)	4.2(1)	4.2(2)	4.2(3)	4.3(2)	4.3(3)	4.3(4)	4.3(5)	4.3(6)	6.0(1)	6.0(2)
6.0(2)	非対応	非対応	非対応	○	○	○	○	○	○	○	○
6.0(1)	非対応	非対応	非対応	○	○	○	○	○	○	○	○
5.4(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5.3(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5.2(2)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5.2(1)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5.2(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5.1(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

4.3(3)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4.3(2)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4.2(3)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4.2(2)	○	○	○	○	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応
4.2(1)	○	○	○	○	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応
4.1(3)	○	○	○	○	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応	非対応



第 8 章

関連資料

- [関連資料 \(21 ページ\)](#)

関連資料

- [Cisco Intersight Unified Edge サーバファームウェア リリース、6.0 のリリース ノート](#)
- [Cisco Intersight Unified Edge eCMC Infrastructure Firmware Release、6.0 のリリース ノート](#)
- [Unified Edgeのリリース ノートとリリース バンドル](#)
- [Unified Edgeでのファームウェアの管理](#)

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。